

議会だより

まさき町

No.75

2012年8月1日 発行

愛媛県伊予郡
松前町議会



元気いっぱい



頑張れ、がんばれ

6月定例会

2P 委員会ニュース H24年度一般会計補正予算 2億5600万円に

4P 一般 再生可能エネルギーの利用は

- ・再生可能エネルギーの利用は
- ・H27年度えひめ国体に向け(ホッケー)会場整備は
- ・命を守る防災対策は

質問

10P 研修報告

12P 賛否表・条例・請願ほか

16P 公共施設紹介「こんなところです こんなこともあります」



平成24年度 一般会計補正予算

委員会 ニュース



耐震化工事中の岡田小学校校舎

総務

答 道路整備や学校の耐震化事業など投資的経費増だ。税収が伸び悩

●主たる事業

△消防施設整備事業

●審査内容の主なもの

問 第一分団消防詰所建設費および津波対策は。

また、津波対策での屋上利用の考えは。

答 第七分団と同程度の6,500万円である。

屋上への点検用梯子で利用できる。

地方債残高は100億円を超える。更に増加が見込まれる。今後の見通しは。

文教

問 岡田小学校に設置する太陽光発電システムの内容は。

●主たる事業

△岡田小学校体育館耐震補強事業

●審査内容の主なもの

問 岡田中学校体育館の耐震補強工事の財源の借り替えの理由は。

答 新たな起債は、充当率が90%から100%に、交付税措置が70%から80%に引き上げられた。ただし、償還期間は25年から10年に短縮された。

機的状況ではないが、今まで以上に慎重な運営が必要になる。

総合的に判断して、財政的に有利であるため借り替えたものだ。

問 条例改正により、中央公民館の名称や貸館はどうなるのか。

●主たる事業

△岡田中学校体育館耐震補強事業

●審査内容の主なもの

問 岡田中学校に設置する太陽光パネルと蓄電池を設置する。蓄電池は5基で約1,000万円で残りの約4,000万円が太陽光パネルなどの設置費だ。

答 太陽光パネルと蓄電池を設置する。蓄電池は3階の中央公民館に設置し、3階の中央公民館は、文化センターとして貸館することで利用者の増を図る。

今後、順次小中学校に太陽光発電システムを設置していく予定で、その際、蓄電池も併せて整備する。



耐震補強工事予定の岡田中学校体育館

厚生



コミュニティ対策事業で開催のかんざき塾

●主たる事業

- △コミュニティ対策事業
- △戸籍住民基本台帳等管理運営事業

●審査内容の主なもの

- 問 コミュニティ対策事業助成金に関して、各区長への周知方法、助成内容、申請件数は。
- 答 昨年9月に各区長に助成事業の要領と要望書を送付し周知を図った。

産業建設

- △農地・水保全管理支払交付金事業
- △揚排水施設維持事業
- △町道整備事業
- △河川維持管理事業
- △松前公園管理事業

●審査内容の主なもの

- 問 戸籍受付台帳の保存管理運営事業は。
- 答 戸籍受付台帳の保存期間が150年となり、現在保管している88冊を電子化する。

- 問 答 修繕には補助はない。町営住宅の居住人が失踪して長期間経過しているが、早期に住宅の明け渡しを出来なかつたのか。

- 問 答 親族も不明だつたが、今回、法的手段で町営住宅の明け渡しを求めるものである。

- 問 答 同様の案件は無いか。同じ案件はないが、住宅を退去後、本人及び連帯保証人が死亡しているケースは数件ある。



改修されるポンプ(松前町漁協)



新規則のバスケットコートラインに変身
(松前公園アリーナ)



来年度から管理が指定業者に代わる松前公園

あれこれ 町政を問う

**Q. 伊方原発 福島より危ない
再稼動NOを!**

A. 一般論として安全は大事



稻田 孔 議員



注目の伊方原発
(ネット掲載写真より)

問 伊方原発は埋め立て地の上に建設され、地震の震源地と言われる活動層に近いため、核反応を停止させる装置を作動させることができない。それほど安全確保が難しい。

また閉鎖海域のため、漏れた放射能の環境汚染が福島よりも危険な原発と言える。

① このような伊方原発の再稼動に対する町長の見解は。

② 再生可能エネルギーを市政の基軸に。

答 町長

津波による電源の確保も代替の注水ポンプの配備も整つており再稼動については国や県が判断する。一般論として安全対策に万全を期して慎重にやって欲しい。原発事故で町内へ影響があるとの国や県、四国電力の情報に基づいて避難などの指示を行う。

② 代替エネルギーとして住宅用太陽光発電システム設置の補助や食用油の廃油によるバイオディーゼル燃料を公用車に使用している。

問 義農公園の整備計画にプールの再建も

老朽化した義農公園内の各施設の建替整備計画に関連して、閉鎖の決まりた町営プールに関しても利用者から多くの再建を望む声を聞く。

現有地での建設が無理なら今、計画されている統合保育所と併設で用地を確保し、プールを先行建設する考えは。

答 プールの建替は考えていない

義農公園周辺には、公園の機能に加え保育所、老人憩いの家、神社など多くの施設があるが、いずれも老朽化が進んでいます。義農神社もあるので、建替に当たっては、住民の意見を聞き、義農作兵衛顕彰館として残すことも検討。

保育所の統合、建て替えも計画の一つだ。

プールは、今年取り壊すが建て替えは考えていません。



閉鎖が決まった町営プール

- その他の質問**
- 1 町民への消費税増税への影響は
 - 2 防災計画の基本政策
 - 3 中学卒業までの医療費無料化を実現するための医療費負担の現状は
 - 4 二級河川の管理強化を実現するための現状は
 - 5 南黒田企業団地の現状は



八束 正議員

Q. 第7次行政改革大綱の進捗状況は

A. 一層の改革に取り組んでいる

② 設（総合福祉センターや児童館、義農通りふれあい広場）で運用をし、効率的な管理運営ができている。



指定管理者制度導入の 総合福祉センター

H27年度：体育館を含む管理棟の整備、防球ネットの設置、暑観の整備、駐車場などの整備予定。



ホッケー会場予定地(松前町町民グランド)

④町税などの収納率の向上に向けた取り組みは。

⑤町有財産の有効活用状況と今後の計画は。

⑥職員の意識改革の実施方法や計画は。

(④) 町税などの収納率の向上に向けた取り組みは。

(⑤) 町有財産の有効活用状況と今後の計画は。

(⑥) 職員の意識改革の実施方法や計画は。

(3) 用状況と今後の計画は
新たな収入源確保の
取り組みは。

① 第6次松前町行政改
革大綱の成果は。

問 第7次松前町行政改革大綱がH23年度からスタートしたが、進捗状況は。

④ 愛媛地方滞納整理機構に年間約40件の徴収事務を移管している。H22年度で収納率96・4%と県下20市町で4位までアップした。

今後も公平公正な滞納対策を実施する。

定し、5つの目標を掲げ人材育成に取り組んでいる。また、外部講師を招いて政策の企画立案に関する内部研修を実施するなど職員の意識改革を中心に計画的に行っている。

今後も、より積極的な職員の育成に取り組んでいく。

答 ホッケー場整備
はH27年度完成を
目指す

の全体的な計画や内容は。
② 国体終了後、ホッケー会場となる施設はどうな形で運営をするのか。また、利用計画は。

全国大会や高校総体などの開催誘致や練習場の提供を行う。ホッケーだけでなくさまざまなスポーツができるよう幅広い活用を計画している。また、競技場だけでなく、多目的に利用される総合運動公園として整備をしていきたい。

問 国体に向けた取り組みは

② て いる。
國体後の、ホッケー場施設の管理運営は、

Q. 中予家畜保健所移転後の活用を

A. 計画はないが、必要があれば検討



稻田 輝宏 議員



岡田中学校すぐ横の県中予家畜保健衛生所



廃止計画の岡田駐在所

問 県中予家畜保健衛生所・家畜病性鑑定所の移転計画がある。

校区単位での諸活動や不足する北公民館などの駐車場に活用し、地元の活性化を促してはどう方針だ。

答 副町長

小・中学校の各行事は運動場を駐車場にしていて不足していない。

また、公民館行事での駐車は約20台分の借上地と、中学校運動場を利用しているので、新たな土地の確保は考えていな

い。今のところ跡地の利用計画はないが、移転までに時間ががあるので、学校や地域の状況を見て必要があれば検討する。

問 岡田駐在所廃止の対応は



危険な水路、早急な整備を！

県警方針の岡田駐在所廃止計画で、周辺住民には犯罪抑止力の低下による不安から存続の意見もある。

廃止後は地域防犯活動を強化し、駐在所跡をその拠点に。その後押しを。

答 建物を残し防犯拠点に

総務課長

松前町議会だより No.75

国体会場の周辺整備を

問 国体会場の周辺整備を

答 国体に関係なく調整し対応する

まちづくり課長

警察学校は、全国の人々が来場するので、周辺の整備を早急に。

国体射撃会場となる警察学校は、全国の人々が来場するので、周辺の整備を早急に。

県道交差点から東への道路の歩道は途中で途切れいて、警察学校周辺の水路もむき出しになつていて、会場にふさわしい整備を。

警察学校南の県道交差点から東への町道は、現地を調査し、国体に関係なく対応する。

答 町長

水路の件は、危険度などを再調査し、国体に関係なく、できるだけ早く整備するよう検討する。

岡田駐在所の廃止により、松前交番の管轄となる。建物と赤色灯はそのまま残し、防犯活動の拠点としての利用も十分可能。今までの日勤体制から24時間体制で初動態勢の強化を図る。

松前交番にミニパトの配備も要望している。

岡田駐在所の廃止により、松前交番の管轄となる。建物と赤色灯はそのまま残し、防犯活動の拠点としての利用も十分可能。今までの日勤体制から24時間体制で初動態勢の強化を図る。

松前交番にミニパトの配備も要望している。



藤岡 緑 議員

Q. 再生可能エネルギーでコスト削減を A. 国の基金を利用して太陽光パネル設置も検討

常コストの削減について省エネだけでは限界がある。太陽光パネルの設置などの積極投資で自給率向上、売電によるコスト回収など町の将来に向けての考え方は。

★ 今後の企業誘致にエコ関連事業の可能性は。

太陽光パネルの設置な

現在本町の省エネ対策として、本府舎・文化センター・小・中学校などの空調機に自動制御機器を設置し使用電力を抑制している。

また電球のLED化、こまめな消灯、トイレに人感知センサー設置、緑のカーテン事業など様々な取り組みで光熱費の削減に努めている。

① 高齢者の中には自力でごみ集積所に持ち運ぶことが困難な方が増えている。地域での一定の協力体制が必要になってきた。

今後の高齢化社会に対応した収集運搬サービスの提供なども検討する。

② 分別違反ごみは原則持ち帰らない。分別方法の広報、町民間のアイデア募集で問題の解決法の情報交換もしていきたい。事例の紹介を広報して、ごみの減量化や正しい分別で集積所の清潔保持にもつなげたい。

③ 資源ごみ持ち去り禁止条例施行後は

現地で、町内の遊休地など視野を広げて取り組む考え方だ。

答 町長

④ 庁舎の光熱費など経の再生可能エネルギーなど導入推進基金事業を利としての設置を考えている。ただ、庁舎屋上は構造上効果を出すには難しいので他の公共施設に応用できないか検討している。

★ エコ関連の企業誘致は新たな産業として期待しており、南黒田の工業団地、町内の遊休地など視野を広げて取り組む考えだ。

⑤ この条例施行後の状況は、施行前からの早朝バトロールなどの効果もあって紙類の収集量が昨年4月から今年にかけて約2倍、缶類は約1.2倍に増加しており持ち去りは行われていないと思う。

⑥ 高齢者の中には自力でごみ集積所に持ち運ぶことが困難な方が増えている。地域での一定の協力体制が必要になってきた。

今後の高齢化社会に対応した収集運搬サービスの提供なども検討する。

⑦ 関係機関と連携して危険個所には様々な改善を行なっていく。

⑧ この条例施行後の状況は、施行前からの早朝バトロールなどの効果もあって紙類の収集量が昨年4月から今年にかけて約2倍、缶類は約1.2倍に増加しており持ち去りは行われていないと思う。

⑨ 高齢者の中には自力でごみ集積所に持ち運ぶことが困難な方が増えている。地域での一定の協力体制が必要になってきた。

今後の高齢化社会に対応した収集運搬サービスの提供なども検討する。

⑩ 関係機関と連携して危険個所には様々な改善を行なっていく。

⑪ 交通事故から子どもたちを守るために通学路の道路整備や方策は、最近、通学途中の列に車が飛び込み重大事故につながっているケースが多く見られる。子どもたちの安全・安心の確保を。

⑫ 交通事故から子どもたちを守るために通学路の道路整備や方策は、最近、通学途中の列に車が飛び込み重大事故につながっているケースが多く見られる。子どもたちの安全・安心の確保を。



⑬ 交通事故から子どもたちを守るために通学路の道路整備や方策は、最近、通学途中の列に車が飛び込み重大事故につながっているケースが多く見られる。子どもたちの安全・安心の確保を。

⑭ 交通事故から子どもたちを守るために通学路の道路整備や方策は、最近、通学途中の列に車が飛び込み重大事故につながっているケースが多く見られる。子どもたちの安全・安心の確保を。

Q. 防災担当副町長のビジョンや政策は

A. 精力的に具体的な対策を検討する



村井 慶太郎 議員



こんな看板で誘導してね



② 今後のビジョンや政策の考えは。
③ 海抜表示、指定避難場所への誘導表示など
町民にわかりやすく表示を。

問 国や県から災害に関する新規のデータが発表され、中矢副町長は防災担当として、本町のため、安全で安心なまちづくりの努力を願いた

① 近い将来発生すると
言われている東南海・
南海地震に備え、役場
の組織を挙げて、また

② 町民総参加で松前町に合った防災対策を、着実に実施していく。

また、精力的に検討を行い具体的な対策につなげていきたいと考えていく。

町には9か所の指定

② 町には9か所の指定避難場所があり標高表示もしているが、まだ課題も多いので、いろんな意見を頂きあるべき方向性を見出していく考えだ。

に1校太陽光発電システムの設置を進めている。今後も電力の動向が不透明なことを考慮すると我々自治体が率先して自然エネルギーの利用に取り組むことが必要だと考えており、耐震工事に引き続き順次各学校に太陽光発電を設置していくないと考えている。

平成27年度に合併60周年を迎えるので、はんぎり競漕の全国大会や、はんぎりサミットを開催したいと考えている。作兵衛翁の遺徳を後世に伝えるための顯彰館建設を含めて、町外から士勢の方が来ていただける方策を町民と一緒につけて検討していく。

設の運営方針や整備方針などについて総合的に審査した上で、松前町が選考委員会の審議結果に基づき業者の決定を行う。選考委員会の公開については委員会で決定することになっていることから、委員会で協議を行つた上で方針が決定される。

答 順次各学校に太陽光発電を設置する

の町に生きる私たちが後世へ継続していくことは私たち町民の責務だと田

向性は

子供の節電に対する知識や意識のためにも、小・中学校全6校、また将来、公共施設全体に太陽光発電システムを設置するべきだが考えは。

本町は義農の里と言わ
れ、西は美しい瀬戸の海
に抱かれ、すぐれた文化
が栄え、現存する歴史的
文化財は、私たち町民の大
きな誇りであり、心の
よりどころでもある。

法を公開するか否か
6月からホームページー
での周知が始まり、7
から公募が開始され、
定は9月ごろと聞いて
るが、今回地域密着型
サービス事業者の決定

問 学校施設の太陽光エネルギー対策は

問　観光や作兵衛顕彰館に対する考え方

問 地域密着型サー ビス事業者の決定方



松本 一二美 議員

Q. 命を守る防災対策を

A. 指定避難所対策は 繰り上げて実施する

- ① 防災担当副町長誕生で一層の防災・減災に期待し、提案要望するが見解は。
- ② 津波の見える化で海抜表示の推進を。
- ③ 指定避難場所の非構造部材の対策強化の現状は。
- ④ 折りたたみ式リヤカーリフォーム推進を。
- ⑤ 要援護者避難登録の推進を。
- ⑥ 現在は5ヶ所に表示。今後の設置場所は、防災対策会議での意見を反映させる。
- ⑦ 特別危ないところは2年繰り上げ、今年度実施し、平成27年度までにはすべて終了する。
- ⑧ 保育所は乳母車で対応できる。助成制度は、防災対策会議での意見を反映させる。
- ⑨ 平成24年度より補助

- ⑩ 現在の登録者は約6百名。今後、仕組みを整備し災害時に早く安める。

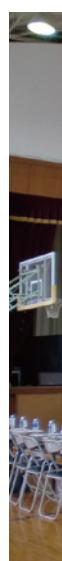
本人負担軽減と、町の医療費の抑制に繋がる。積極的な取り組みを要望するが見解は。

製薬会社が開発した医薬品の特許が切れた後に、別のメーカーが同じ有効成分で作る医薬品(ジェネリック)は、新薬の2／7割の値段。

平成22年1月に全面的リニューアルを行った。情報更新は各所管課が

答 (防災担当副町長)

- ① 現在は5ヶ所に表示。今後の設置場所は、防災対策会議での意見を反映させる。
- ② 特別危ないところは2年繰り上げ、今年度実施し、平成27年度までにはすべて終了する。
- ③ 保育所は乳母車で対応できる。助成制度は、防災対策会議での意見を反映させる。
- ④ 平成24年度より補助



避難所の安全を守ってね

問 防災担当副町長誕生で一層の防災・減災に期待し、提案要望するが見解は。

① 津波の見える化で海抜表示の推進を。

② 指定避難場所の非構造部材の対策強化の現状は。

③ 折りたたみ式リヤカーリフォーム推進を。

④ 一定の部屋だけ耐震リリフォーム推進を。

⑤ 要援護者避難登録の推進を。

の対象としている。制度の普及啓発に努めている。

問 ジェネリック推進で医療費の抑制

知りたい情報が検索しやすく、高齢者や障がい者にも使いやすい画期的な画面作りを要望するが考えは。

苦情や意見は聞いていない

企画財政課長

問 松前町ホームページの改革について

情報提供側としての管理と、更新がいまひとつ徹底されていない。

問 松前町ホームページの改革について

情報提供側としての管理と、更新がいまひとつ徹底されていない。

問 環境衛生管理の基本姿勢は

随時更新し的確な情報をタイムリーに発信している。近隣市町のホームページと比較しても、画面構成や機能に遜色はないと考える。

答 使用促進・普及啓発に努めている

保険課長

国民健康保険の被保険者には、ジェネリック医薬品希望カードつきのパンフレットを、保険証と一緒に送付している。

本年度から、一定の自己負担の軽減が見込まれ方に対し、軽減可能額通知を送付する準備をしている。

本年度から、一定の自己負担の軽減が見込まれ方に対し、軽減可能額通知を送付する準備をしている。

問 緊急性を考慮し、順次実施する

まちづくり課長

惠久美の排水路改修は、要望しても進展が無い。環境衛生管理の責任者として町の基本姿勢を伺う。

問 環境衛生管理の基本姿勢は

随時更新し的確な情報をタイムリーに発信している。近隣市町のホームページと比較しても、画面構成や機能に遜色はないと考える。

緊急性を考慮し、順次実施する

まちづくり課長

町ではさまざまな事業要望がある中で、緊急性の高いものから順次事業を実施している。

当水路は地元から要望が提出され、水路改修が必要と考えている。

今後、財政事情を見ながら事業を実施していく。

9
松前町議会だより No.75

研修報告

3

研修地

△宮城県利府町

行動で対応したと伺い、
日ごろの心構えが行動に
表れると感じた。

研修目的

●研修内容

利府町は、人口約34,000人、東は太平洋の海岸地域から中山間地まで面積45²km。

震災時には、議員間の申し合わせ事項の必要性や、議会における対応や行動の重要性を、議員全員で共有したい。

町内には、大型商業施設イオンや、JRの貨物基地、ベガルタ仙台の準ホーム「宮城スタジアム」がある。

利府町の震災被害は、
人の被害は死者30人行方
不明0人。

家屋被害は全半壊、
1,050棟、一部損壊
は3,500棟、床上浸
水45棟、床下浸水14棟火
災発生0件、救急搬送3
件と、家屋被害からする
と人的被害は少ない。

震災直後から、議員が
住民のバイブル役に徹し、
避難所運営にも率先した



文教常任委員會

15月5日

研修目的

●研修内容

△国民体育大会実施後の 施設（ホッケー場）の

利用などの取り組みについて

管取扱を含め総費用1億5千万円で三成公園ホッケー場が完成した。

にし、国体までにホツ
ー場の整備を出来るだ

活性化のための取り組みが大変重要だと感じた。

5千万円で三成公園ホッケー場が完成した。

にし、国体まで
一場の整備を出
早めにすること

出来るだけ活性化のための取り組みが大変重要だと感じた。

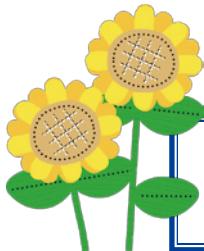
ツ少年団の結成や行政との連携で指導者派遣制度の確立、中・校・一般との連携による合同合宿や強化部会の設立、成年男

●今後の課題

そして、行政、地域



賛否表



6月定例議会

提出議案及び請願への 各議員 賛否表

※ △議長 ○賛成 ●反対 「欠」欠席

議員名	稻田孔	稻田輝宏	加藤博徳	寺下武	八束正	藤岡緑	村井慶太郎	早瀬武臣	松本一二美	澤田登代一	岡井馨一郎	伊賀上明治	三好勝利	木下淳
議案・請願など														
請願第 4 号 「子ども・子育て新システム」の法制化に反対の意思を表明し、法案撤回を政府に求める意見書の提出についての請願書	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	●	●
議員提出議案第 2 号 北朝鮮による拉致問題の早期解決に向けた積極的で強力な行動を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
報告第 1 号 平成 23 年度松前町繰越明許費繰越計算書の報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
報告第 2 号 平成 23 事業年度松前町土地開発公社収支決算の報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 26 号 専決処分の承認を求ることについて(松前町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 27 号 専決処分の承認を求ることについて(松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 28 号 住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 29 号 松前町公民館設置条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 30 号 松前町教育施設使用料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 31 号 松前総合文化センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 32 号 松前町ふるさとライブラリーの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 33 号 松前町公園条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 34 号 松前町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 35 号 平成 24 年度松前町一般会計補正予算(第 1 号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 36 号 平成 24 年度松前町国民健康保険特別会計補正予算(第 1 号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 37 号 平成 24 年度松前町後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 38 号 平成 24 年度松前町介護保険特別会計補正予算(第 1 号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 39 号 平成 24 年度松前町公共下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 40 号 平成 24 年度松前町水道事業会計補正予算(第 1 号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 41 号 愛媛県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 42 号 岡田中学校体育館耐震補強工事(建築主体工事)請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 43 号 訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 44 号 土地改良事業の施行について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議案第 45 号 松前町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○



報告・条例

報告事項

平成23年度松前町縁越明 許費縁越計算書の報告

平成23事業年度松前町土地開発公社収支決算の報

〈収益的収入及び支出〉
　　収入 27,733円
　　支出 249,950円
　　資本的収入及び支出

支出 168万円

地方税法及び国有資産

地方税法及び国有資産等所在市長交付金法の一部を改正する法律に関連

して以下二つの一部条例
改正が必要となつたため
専決処分したもの

(27) 松前町税条例の一部
(26) 松前町国民健康保険
税条例の一部

条例一部改正

(28) 住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

「外国人登録証明書」等
という名称が無くなるた

(29) め関連の条例が一部改正
松前町公民館設置条

(34) 松前町道路占用料徵収条例

道路占用料は、地価水準等を基準として定められている。近年の全国的な地価下落などの現状を踏まえ国道については平成23年4月の道路法施行令の改正に対応している。町道に於いても適正な道路占用料とするための

規定するもの
階）の各部屋を文化センター施設として使用料を

(3) 松前総合文化センターの設置及び管理に関する条例

指定管理者に松前総合文化センターの管理を行わせることができるよう

(32) 松前町ふるさとライ
ブラリーの設置及び管

理に関する条例

指定管理者に松前町より
るさとライブラリーの管
理を行わせることができ
るよう改定

指定管理者に松前公園の管理を行わせることが

できるよう改正

平成24年度一般会計補正予算概要

■ 予算総額

(单位:千円、%)

区 分	補正前	補正額	補正後	増減率
本年度	8,930,307	269,363	9,199,670	3.0
前年度	9,783,853	256,307	10,040,160	2.6
前年度対比	91.3	105.1	91.6	

■松前町一般会計補正予算(第1号)主要事業

(单位:千円)

科 目	項 目	金 額
総 務 費	コミュニティ助成事業(宝くじ助成 他)	7,473
	防災事業	1,488
	戸籍受付台帳電子化事業	1,313
農林水産業費	農地・水保全管理支払事業	2,719
	町管理揚排水施設維持管理事業(北川原揚水施設 他)	11,400
土 木 費	町道整備事業(町道筒井徳丸線交通安全対策 他)	11,500
	河川維持管理事業(中窪川河床掘削)	1,600
	松前公園管理事業(体育館バスケコートライン)	2,310
消 防 費	第1分団消防詰所施設整備事業	65,339
教 育 費	学校耐震補強及び大規模改修事業(岡田小体育館)	74,288
	岡田小学校太陽光発電システム設置事業	51,944

請 願

議員提出議案

その他の事項



(反対多数で不採択)

④「子ども・子育て新システム」の法制化に反対の意思を表明し、法案撤回を政府に求める意見書の提出についての請願

◎請願者 愛媛保育問題連絡協議会 会長 落合操 紹介議員 稲田孔 論点

・この制度改革は保育の質の低下と一層の少子化の促進を招くと予測されるため撤回。

・本国会でこの法案は三党合意で廃案となる予定。関連法案として残った部分を考慮してもこの請願の提出は時期尚早。

(全会一致で採択)

提出先 衆議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 内閣官房長官 拉致問題担当大臣

・起 点 松前町大字筒

・地 改 良 事 業 (かんがい排水)

・地 区 名 北川原

・事 業 量 揚水施設改修

⑤ 路線名 松前町道路線の廃止

以上 全会一致で可決

②北朝鮮による拉致問題の早期解決に向けた積極的で強力な行動を求める意見書

北朝鮮による日本人拉致問題は、重大な人権問題であるとともに我が国に対する主権の侵害であり、国の責任において解決すべき喫緊の課題である。よって政府及び国会におかれては、拉致被害者の早期帰国実現のため、北朝鮮政府に対し、拉致被害者の再調査を強く求めるとともに強固な国際連携の下に、拉致問題の全面解決に向け全力で取り組むよう強く要望する。

④ 愛媛県後期高齢者医療広域連合規約の変更による変更

② 岡田中学校体育館耐震補強工事請負契約の締結

・工期 平成24年10月30日

・請負金額 7,098万円

・工事請負業者 株式会社 門屋組

◎本議会で特に議論になつたこと

指定管理者の施設運営に対する懸念事項

① 指定管理者の選定方法は、条例で定める選定基準により選考委員会で書類や面接審査を行い最終的に議会の議決を経て決定する。

② 利用料金が上がるのではないか

開設時間や利用料金など基本的事項は条例で定めるので指定管理者が自由に利用料金の値上げなどはできない。

③ サービス水準が低下しないか

法令及び協定で町が監督し適正な管理運営を確保をするのでサービス低下にはならない。



松前町児童館

既に指定管理されている施設



松前町総合福祉センター



松前町義農通りふれあい広場



町民の声

「地域を育む公民館」

西古泉 山口 久夫

久しぶりに六月町議会を傍聴した。質問の中に北公民館の駐車場問題があり、耳を傾けた。岡田校区の中で最も大勢の人達が集まるのが北公民館、

岡田中学校、岡田小学校を結ぶ地域であると思う。長年、地域のお世話をしてきた中で、最も関わりの多いのが、前述の三施設である。地域に

が集まるのが北公民館、岡田中学校、岡田小学校を結ぶ地域であると思う。長年、地域のお世話をしてきた中で、最も関わりの多いのが、前述の三施設である。地域に

改善が課題と思われるが特に、駐車場不足の解消と高齢者・肢体不自由者のための一階への昇降設備の改善が望まれる。この公民館は、老人憩いの

今後、北公民館の施設改修が課題と思われるが特に、駐車場不足の解消と高齢者・肢体不自由者のための一階への昇降設備の改善が望まれる。この公民館は、老人憩いの

どから、県中予家畜保健衛生所の移転計画に伴う跡地利用と、この地域の将来を見越した利用計画と併せて検討する必要があるのではないか。



地域の拠点
北公民館

応報季節へむかうからお知らせ

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも自由にできます。

傍聴のご案内

松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。

多くのみなさんの傍聴を応じてお待ち

ています。

(次回は9月上旬)

の予定です)

(500字程度)

町政や議会、本誌に対するご意見・ご要望などをどうぞお寄せ下さい。

【宛先】
松前町筒井631
議会広報編集特別委員会
「町民の声」
Fax 985-4148
E-mail :
500gikai@town.masaki.ehime.jp

町民の声の原稿をお寄せ下さい



本紙は前回の大幅なリニューアルから2回

月議会から対面式の質問台を使用して一般質問を行っています。

今回、先進地である松前町議会を傍聴させて頂きました。松前町役場に着くとまずは建物の大き

さに感心し、案内して頂いた議員控え室や議長室、議場を見て圧倒されました。こんな所で仕事をすると志気も上がり、楽しく仕事が出来るだろうと大変うらやましく思いました。

議場は明るく、議員の皆さんはゆったり構えておられ、気持ちに余裕があるように見えました。

質問は対面式で持ち時

間四十五分でしたが、議員の皆さんは時間内に質問が終わり、落ち着いた議会運営がなされ大変参考になりました。こんな所で仕事をすると志気も上がり、楽しく仕事が出来るだろうと大変うらやましく思いました。

議員側の答弁は短く整理されていて好感を持ち、理事者側にも余裕があり、町の大きさや町民の気質、議員の質の違いがあるのではないかと思います。いろいろと我が鬼北町と比較が出来た一日でした。

皆さんはゆったり構えておられ、気持ちに余裕があるように見えました。質問は対面式で持ち時



本紙は前回の大幅なリニューアルから2回

月議会から対面式の質問台を使用して一般質問を行っています。

松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。

多くのみなさんの傍聴を応じてお待ち

ています。

(次回は9月上旬)

の予定です)

松前町議会だより No.75

松前の公共施設紹介 《第2回》

こんなところでお!
こんなこともしています!

児童館って?

子供たちはが、自由的に
に楽しんで遊ぶところ
です。

ここにあるの?

田中幼稚園西隣北公
民館の1階です。

どんなことしているの?

季節の行事(いざなぎ
りもつ・たなばたま
つり・クリスマス等)
など、楽しんで遊んで
います。

移動児童館って?

毎月1回、東公民館(水
曜)西公民館(火曜)、
年3回、筒井公民館移
動児童館として、遊び
を提供しています。

利用できるのは?

田曜日以外の16時半
～17時まで。

土曜日、日曜日も開館
しています。

個性豊なスタッフが
満面の笑顔で待っています。

大きなトーハンボソン
もねね。

おひのわよ、ねかねや
ん、ねじこかやよ、お
ばおわやよ、みんな遊
びに来しな。

スタッフが笑顔で迎へ
てもらお。



移動児童館に遊びに来てね



元気なスタッフがスタンバイ

松前町児童館

松前町昌農内456番地1
TEL/FAX 985-3388



おいしそう? どろ団子作り



この広報紙は、資源保
護と環境に配慮して大
豆油インキ、再生紙で
作成しています。



委員長	藤岡 緑
副委員長	松本一二美
委員	村井慶太郎
委員	八束 正
委員	加藤 博徳
委員	稲田 輝宏
孔	

編集後記

町民の方々から寄せられ
た、様々な意見・要望などを
盛り込み、一般質問書を書
き上げ、限られたスペース
にできるだけ思いをこめて
ページを作っていく。

この作業がなかなか難し
いが、多くの方に読んで頂
ける広報誌となるよう今後
も努力し続けたい。

(稲田 孔)